



2010年 8月 25日号
号 外
(民主党宮崎県参議院選挙区第1総支部版)
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

参議院議員 外山イツキ

いっき通信



口蹄疫被害からの宮崎県の復興のため、これからも全力で頑張ります！！

暦の上では「初秋」とはいえ、残暑なお厳しきおり、皆さま方にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃から、温かいご指導・ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

4月20日に第一例目の口蹄疫が確認されてから、非常事態宣言が解除されるまでの約3ヶ月間は、我々、宮崎県民にとって非常に長く、苦しい期間でありました。

今回の口蹄疫は10年前と比べ、非常に感染力の強いO型ウイルスだった事(前回はA型)や、畜産地帯で起こった事により、未曾有の被害をもたらしました。殺処分された牛豚の総数は288,643頭にまで及び、多くの犠牲と多くの方々の献身的な貢献があり、長い戦いも終息に向かいつつあります。

しかしながら、口蹄疫は畜産農家だけでなく、他の農家や商業者、さまざまな産業に深刻な影響を与えました。今後の対策は畜産業の再建にとどまらず、口蹄疫被害によって疲弊した宮崎の産業と経済を早期に立ち直らしていかなければなりません。また、同時に何が問題だったのか等の検証を充分に行い、しっかりとした防疫マニュアルを確立しなければなりません。

政権与党の議員として、「宮崎の復興」の為に万全を期してまいります。



参議院本会議 初登壇

細島港が重点港湾に選定される

現在、国会は閉会中ですが、来年度予算の概算要求に向けて大詰めを迎えております。貨物の取扱量が低いために心配された、日向・細島港も政府・与党、宮崎県、日向市との連携によって国の重点港湾に選定されました。新規の事業に関しても、概算要求に入れる事ができました。今後の宮崎県の発展にも大変重要な事業だけに、我々としても力を入れてまいります。

最後に、参議院選挙の結果は、我々にとっては大変厳しい結果でありました。真摯に国民の皆さまの声に耳を傾け、「ねじれ国会」で国民の生活が不安定にならないように、一国会議員として全力で頑張っております。

(今回の通信は口蹄疫に関するものに絞らせていただいております。)



立ってます

県内各地に立っている外山イツキ議員を見かけたら、ぜひ声をかけて下さい。



訪ねます

2人～3人でも結構です。暮らしや政治の問題について一緒に話しませんか。あなたの街に外山イツキ議員を気軽に呼んで下さい。

東奔西走

10年4月～8月

「『畜産王国宮崎』の復興のため！
口蹄疫対策・農家等の支援に
与党議員として奔走！！」

5月11日

参議院総務委員会にて口蹄疫について質問

○防疫措置、細かいマニュアルを含めまん延防止対策の検討について

口蹄疫特措法に盛り込まれる

○県、市町村の取組に対する特別交付税の措置について

「法の枠組で入らないものについては、法律を作り替える。予算措置する。」との答弁。
口蹄疫特措法に盛り込まれる



5月13日

参議院農林水産委員会 口蹄疫集中審議にて質問

○現地への対策本部の設置を要求

5/17に県庁内に現地対策本部が設置される

○一定エリア内でのワクチン接種・殺処分を求める

5/19にワクチン接種の方針を決定。



参議院本会議 初登壇

5月26日に参議院本会議で議題とされた
「口蹄疫対策について」会派を代表して
総理と農林水産大臣に質問しました

4月



県庁



都農町



川南町

21日 県庁、川南・都農町にて口蹄疫発生状況と要望ヒアリング



22日 赤松農林水産大臣に対し現地報告と要望



27日 東国原知事、羽田JA宮崎会長と共に農林水産大臣に要望



29日 山田正彦農林水産副大臣宮崎入り



30日 えびの市 消毒ポイントを視察

5月



7日 小沢民主党幹事長来宮



9日 JAと国に対する要望の協議



10日 赤松大臣来県 県、市町村、JAと協議



12日 養豚・肉牛生産などの畜産団体からの要望



12日 民主党農林水産議員研究会畜産酪農小委員会



12日 知事とともに原口総務大臣へ要望



16日 JA経済連との協議



16日 平野官房長官来県



17日 鳩山総理に口蹄疫対策を要望



13日、17日、19日 食の安全議員連盟



22日、29日、30日、31日 県庁内の国の口蹄疫対策本部にて協議



23日 山田副大臣の市町村との意見交換に同行



29日 口蹄疫対策本部にて協議

6月・8月



6月12日 菅総理来県



8月16日 菅総理に「口蹄疫復興に関する緊急要望」で面会



8月17日 民主党口蹄疫対策WTが川南町・都農町など現地視察

口蹄疫発生から現在までの主な動き

4月20日	都農町において口蹄疫の疑似患畜 1 例目確認
	農林水産省内に口蹄疫対策本部設置される（宮崎県、都農町、川南町にも）
4月21日	川村秀三郎議員、道休誠一郎議員、外山の 3 名で県、都農町、川南町を訪問し要望を聞く
4月22日	川村、道休、外山の 3 議員で赤松農林水産大臣に現地報告と要望
4月23日	農林水産省が防疫措置と農家への金融支援などの口蹄疫発生に伴う第 1 次対策を発表
4月27日	東国原知事、県議会議長、羽田県農協中央会会長が民主党幹事長室、赤松農林水産大臣に口蹄疫対策を要望
4月29日	山田農林水産副大臣来県
4月30日	えびの市の口蹄疫発生の状況を視察
	農林水産省が口蹄疫発生に伴う追加対策を発表
5月 1日	松野官房副長官がえびの市の口蹄疫対策本部を訪問
5月 7日	小沢民主党幹事長 来県
5月10日	赤松農林水産大臣 来県
5月11日	参議院総務委員会にて口蹄疫対策について質問
5月12日	東国原知事、県議会議長が原口総務大臣に要望
5月13日	参議院農林水産委員会の口蹄疫集中審議にて質問
5月16日	平野官房長官来県
5月17日	鳩山総理に口蹄疫対策を直訴
	山田副大臣を本部長とする現地対策本部発足
5月18日	宮崎県内に「口蹄疫」非常事態宣言が発せられる
5月19日	政府は新たな防疫対策としてワクチン接種を決定
5月26日	参議院本会議にて口蹄疫対策に関する代表質問に登壇
5月28日	口蹄疫のまん延防止、防疫措置の国による負担、生産者の経営・生活の再建支援を内容とする超党派による口蹄疫対策特別措置法が成立
6月12日	菅総理が視察のため来県
7月27日	移動・搬出制限の解除による「口蹄疫」非常事態宣言全面解除
8月16日	東国原知事とともに「口蹄疫復興に関する緊急要望」を菅総理に要望



連絡先：〒880-0013

宮崎県宮崎市松橋 1 丁目 16-11 カルナコート 1F

民主党宮崎県参議院選挙区第 1 総支部

参議院議員 外山イツキ 事務所

<http://www.izki-toyama.com>

いつきブログ毎日更新中!! 「いつきブログ」で検索!!

いつきブログ

検索